

**【事務事業調査】**

事務事業名	スクールカウンセラー活用事業	予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業 10 - 01 - 02 - 003 - 03 - 01
担当部課	こどもみらい課	担当 サブリーダー	学校教育担当 斎藤雅人
		事業の分類	既存事業

**事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	専門的知識を有するカウンセラーを学校に派遣する。	様々な悩みや問題を抱えた児童生徒や保護者、教師へのアドバイスや支援ができる。
成就	児童生徒・保護者の悩みに対して相談にのり、これからの学校生活や、保護者への支援に対してアドバイスをする事や、他の機関に情報提供をする等「つなぐ」ことで、学校と家庭の不安を少しでも解消できるように支援した。	学校と家庭との間に入り相談を受け、児童生徒にとって望ましい教育環境や家庭環境にできるような話し合いをすすめ、その他関係機関につないでいくことができた。
学	スクールカウンセラー(1名)は、積極的に学校と調整し相談業務を実施し、また、スクールソーシャルワーカー(1名)は、不登校児童生徒に対する「アウトリーチ」を行い、不登校児童生徒の家庭と学校とのつなぎを行った。	平成20年度から活用したスクールソーシャルワーカーについては、不登校児童生徒を対象に実施し、中学校1・2年生では1日も登校しなかった生徒の家庭訪問をはじめ、最終的には毎日笑顔でひよこの家に通級することができるようになったという劇的な成長を見せてくれた。

**活動指標**

指標	目標値	達成値	特記事項
相談件数	500件	528件	スクールカウンセラー1名とスクールソーシャルワーカー1名の2名体制

**事業費(計画)**

細 節	金 額
1 報償金	2,880,000
2 需用費	80,000
3 役員費	40,000
4	
5	
6	
7	
8	
	3,000,000

**事業費(当初予算)**

細 節	金 額
1 報償金	5,760,000
2 需用費	80,000
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	5,840,000

**事業費(実績)**

細 節	金 額	特記事項
1 報償金	5,130,000	スクールカウンセラー1名とスクールソーシャルワーカー1名の2名分
2 需用費	26,575	カウンセリング用図書代等消耗品
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	5,156,575	

**事業経費**

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		5,840,000	
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額		5,840,000	
決 算	決算額		5,156,575	
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0	0	
	差引(一般財源)	3,000,000	5,156,575	